

旬の食材

ピチピチの海の幸、豊かな大地ですくすく育った野菜など、石川県は食材の宝庫。その恵みが一堂に集まる近江町市場は、一年を通して美味なるものに出合える場所なのです。

1月 2月							
3月 4月							
5月 6月							
7月 8月							
9月 10月							
11月 12月							

※赤文字は加賀野菜

かがやく
美味しさ



加賀野菜
KAGA VEGETABLES

近江町市場で揃う石川の伝統野菜

金沢には藩政期から市民に親しまれてきた伝統野菜があり、15品目が「加賀野菜」としてブランド化されています。

ACCESS



近江町市場商店街振興組合

〒920-0905 石川県金沢市上近江町50番地
TEL:076-231-1462
FAX:076-232-5502
URL:https://ohmicho-ichiba.com
E-mail:info@ohmicho-ichiba.com



徒歩/JR 金沢駅から約15分。
バス/JR 金沢駅から乗車し約10分。
武蔵ヶ辻・近江町市場バス停下車すぐ

お車でのアクセス/

- A ■近江町ふれあい館駐車場/24時間営業/年中無休/屋内・屋外駐車場・最大225台
- B ■近江町いちば館駐車場/7:30~23:30/年中無休/屋内駐車場・最大94台
- C ■近江町パーキング/24時間営業/年中無休/屋内・屋外駐車場・最大228台

ぜひ来てね!



「おみちよ」6つの魅力



1 品数豊富

約170の専門店では最高級品からお買い得品まで幅広く販売。お目当ての商品がきっと見つかります!

4 対面販売

その日のお買い得品やおすすめメニューなど、店の人との会話を通して耳寄り情報が得られることも。

2 とにかく新鮮

魚や野菜などの生鮮食品はどれも鮮度抜群!旬の食材もお手ごろ価格で揃います。

5 多種多様な店舗

生鮮食品はもちろん、お花や和菓子、日用雑貨など、バラエティに富んだ商品を販売しています。

3 自家製品が充実

カマボコ、惣菜、豆腐、漬物など、ここでしか買えない店手作りの品も見逃せません!

6 何でも聞ける専門家

店の人は食材のプロ。聞けばオススメの調理方法から保存方法まで、詳しく教えてくれます。

「おみちよ」の一年



1月 初売り(5日)

9月 底引き網漁解禁(1日~)

4月 春まつり

10月 大行燈まつり

7月 氷室の雪氷展示

11月 スワイガニ漁解禁(6日~)

8月 氷柱の展示

※初売りは7日~

・メス(12月29日終了)

・オス(3月20日終了)

ちびっこ絵画コンクール

「おみちよ」のマスコットキャラクター

近江町の(近)と(江)からのネーミング!

2009年の「近江町いちば館」のオープンを機に誕生した、子グマがモチーフのマスコットキャラクター。魚や肉、野菜など、市場で揃うものならなんでも好き嫌いなく食べます。おみちよでのイベントで活躍中!



運がよかつたら会えるかも!



【金沢市民の台所】

おみちよ

since1904

「おみちよ」の歴史

藩政時代から300年以上続く近江町市場は、時代の変遷と金沢の発展と共に栄えてきた歴史的にも貴重な市場で、「おみちよ」の愛称で親しまれています。

1690年から1721年にかけて城下町で火災がたびたび起きたことから、市内の市場を現在地に集めたのが始まりとされ、1904年には県から公共の市場として認められました。むさし口の脇に立つ標柱に刻まれた「官許」の文字は、公から許可を受けたことを意味しています。



「おみちよ」の現在

鮮魚や青果の卸売機能が中央卸売市場へ移転したことで現在は小売機能を中心とした商店街となり、名実ともに「市民の台所」として金沢の食を支える場所となっています。2009年には飲食店街が中心の「近江町いちば館」が、2020年にはキッチンスタジオなどの交流施設を備えた「近江町ふれあい館」が誕生。地元住民をはじめ、観光客にも安心してお買い物いただける場所として進化を続けています。

